

# 農 研 速 報

2019 年 5 月 21 日 発行  
茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室  
〒301-0816 茨城県龍ヶ崎市大徳町 3974  
TEL:0297-62-0206 FAX:0297-64-0667

麦の生育状況(5 月 20 日現在, 龍ヶ崎市)

地 域 名	麦 種 (品種)	生育ステージ	対平年遅速	生育(作柄・品質)概況	備 考
茨城県 (龍ヶ崎市)	11 月 8 日播種 小麦 (さとのそら) 六条大麦 (カシマムギ)	乳熟期	平年並	<p>龍ヶ崎における, 4 月第 5 半旬～5 月第 3 半旬の気象および麦類生育概況は, 下記の通りである。</p> <p>【気象】 気 温: 平均気温は, 平年より 0.9℃低かった。特に, 4 月第 6 半旬は, 平年より 4.8℃低かった(図 1)。 降 水 量: 平年比 70%と少なかった(図 2)。 日照時間: 平年比 82%と短かった(図 3)。</p> <p>【大麦の成熟期と生育】 平年に比べ, 出穂期は 3 月の高温の影響により 8 日早かったが, 出穂期～成熟期の気温は低かったため, 成熟期は 2 日～3 日遅くなった。平年より, 稈長はかなり長く, 穂数はやや多い～かなり多かったが, 倒伏の発生はほとんどなかった。穂長は平年並～短かった。(表 1, 写真 2)。</p> <p>【小麦の予測成熟期】 今後の平均気温が平年並に推移した場合, 成熟期は, 平年並となることが見込まれる(表 2)。</p> <p>【注釈】 1) 大麦の対平年遅速は, 成熟期の実測値と平年値の差による。 2) 小麦の対平年遅速は, 予測成熟期と平年値の差による。</p>	<p>◆コンバイン収穫の適期 ・成熟期 2～3 日後から 5 日間 ・小麦・六条大麦: 穀粒水分 30% 以下 ・二条大麦: 穀粒水分 25% 以下 【収穫適期の目安 (出穂期後日数)】 ・小 麦: 48～50 日 ・六条大麦: 約 44 日 ・二条大麦: 約 41 日</p> <p>◆早刈りや刈り遅れは品質が低下するため, 「適期収穫チャート」を活用し, 適期収穫に努める。特に, 今後高温で推移した場合, 成熟期はさらに早まることが見込まれるため, 刈り遅れないように注意する。</p>
	(カシマゴール)	成熟期	2 日遅い		
	二条大麦 (ミカモゴールド)	成熟期	3 日遅い		
	11 月 20 日播種 小麦 (さとのそら)	乳熟期	平年並		

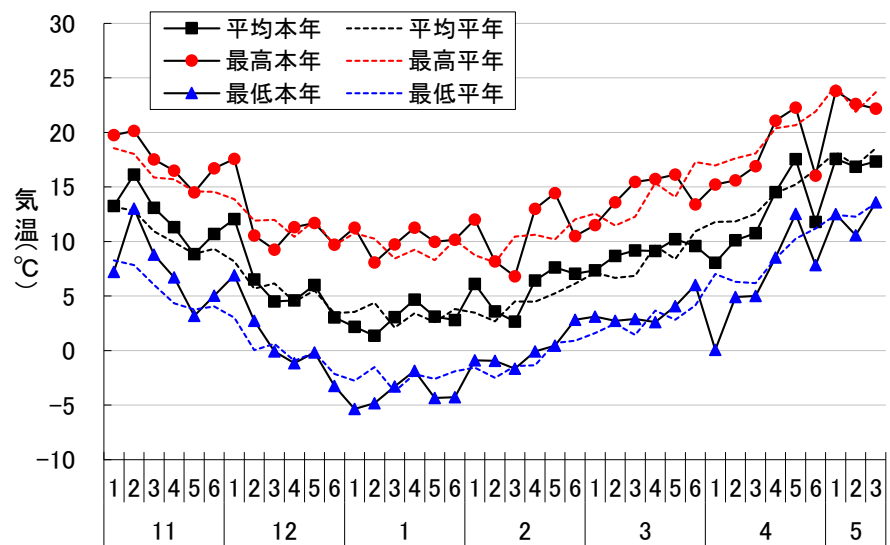


図1 半旬別最高・最低・平均気温の推移 (月・半旬)

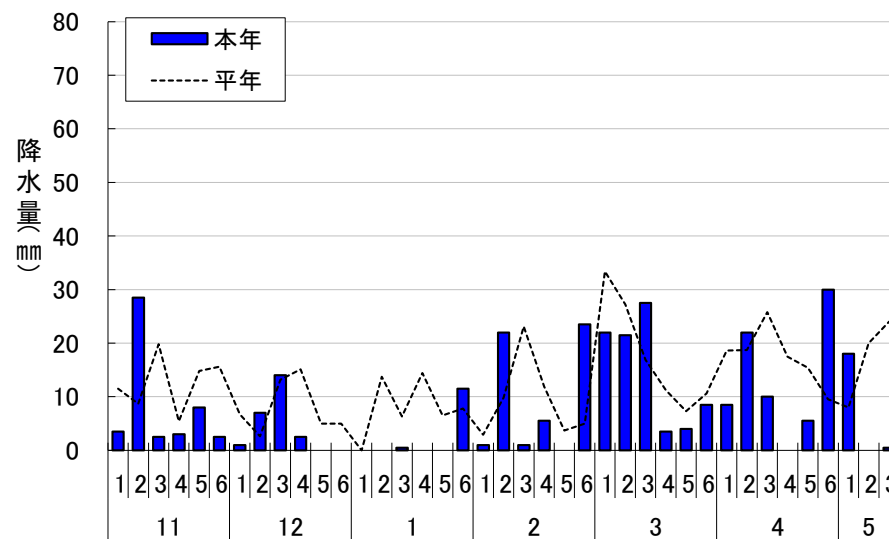


図2 半旬別降水量の推移 (月・半旬)

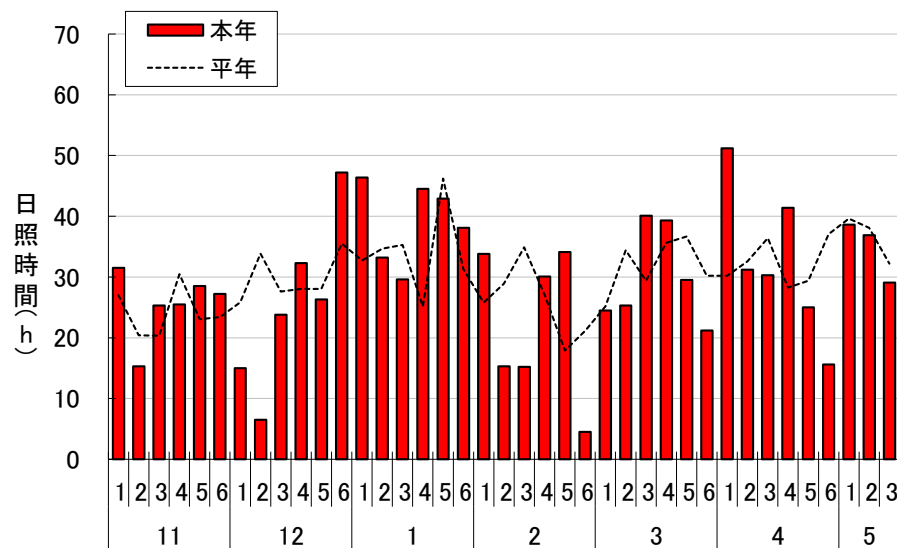


図3 半旬別日照時間の推移 (月・半旬)

表1 輪換畑における麦類の生育(龍ヶ崎市, 水田利用研究室)

播種期 (月.日)	麦種	品種名	出穂期			成熟期			登熟日数			倒伏程度		
			本年値 (月.日)	平年値 (月.日)	平年差 (日)	本年値 (月.日)	平年値 (月.日)	平年差 (日)	本年値 (日)	平年値 (日)	平年差 (日)	本年値 (0-5)	平年値 (0-5)	平年差 (0-5)
11.8	六条大麦	カシマムギ	4.1	4.9	-8	5.20	5.18	2	48	39	9	1.0	1.7	-0.7
		カシマゴール	3.30	4.7	-8	5.20	5.18	2	50	41	9	0.0	1.3	-1.3
	二条大麦	ミカモゴールデン	3.30	4.7	-8	5.20	5.17	3	50	40	10	0.0	1.7	-1.7

播種期 (月.日)	麦種	品種名	稈長			穂長			穂数			有効茎歩合		
			本年値 (cm)	平年値 (cm)	平年比 (%)	本年値 (cm)	平年値 (cm)	平年比 (%)	本年値 (本/㎡)	平年値 (本/㎡)	平年比 (%)	本年値 (%)	平年値 (%)	平年差 (%)
11.8	六条大麦	カシマムギ	97	76	127	4.1	4.0	103	640	565	113	38	38	0
		カシマゴール	96	83	116	3.9	4.0	98	903	620	146	37	32	5
	二条大麦	ミカモゴールデン	102	92	111	4.8	5.2	91	930	749	124	43	36	7

【耕種概要】

- 1) 圃場来歴：転換2年目（前作大豆）
- 2) 播種期：平年の播種期は11月10日，20日
- 3) 播種量：（小麦・六条）0.8kg/a，（二条）1.0kg/a
- 4) 播種様式：条間30cm，ドリル播き（シーダーテープによる）
- 5) 基肥：（小麦）N-P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>-K<sub>2</sub>O=1.0-1.5-1.3kg/a，（六条・二条）N-P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>-K<sub>2</sub>O=0.8-1.2-1.1kg/a
- 6) 麦踏み：11月8日播種は2018年12月27日，2019年1月21日実施。11月20日播種は2019年1月21日実施。
- 7) 茎立期追肥：11月8日播種の六条大麦は2019年2月25日，小麦は2019年3月10日施用。11月20日播種の小麦は2019年3月15日施用。二条大麦は未施用。

【平年値】

2013年～2017年播種の5ヵ年の平均値

【注釈】

- 1) 登熟日数は出穂期の翌日から成熟期までの日数，倒伏程度は0(無)～5(甚)の6段階とした。

表2 生育予測モデルによる「さとのそら」の予測成熟期

2019年5月20日現在

播種期 (月.日)	予測成熟期					成熟期	
	低温 (月.日)	やや低温 (月.日)	平年並 (月.日)	やや高温 (月.日)	高温 (月.日)	平年値 (月.日)	平年差 (日)
11.8	6.3	6.1	5.31	5.30	5.29	5.31	0
11.20	6.4	6.2	6.1	5.31	5.30	6.1	0

【注釈】

- 1) 小麦「さとのそら」は，DVRモデルによる予測。実際の予測は，農業研究所ホームページ（下記URL）から表計算ソフトのファイルをダウンロードして行う。  
<http://www.pref.ibaraki.jp/nourinsuisan/noken/mugikukidachisyussuiyosoku/mugikukidachisyussuiyosoku.html>
- 2) 六条大麦「カシマムギ」，「カシマゴール」，二条大麦「ミカモゴールデン」は，登熟積算気温と平均気温の平年値を用いた予測。
- 3) 予測成熟期の低温・やや低温・平年並・やや高温・高温は，予測日以降の平均気温が，それぞれ-2℃・-1℃・±0℃・+1℃・+2℃で推移した場合の予測値を示す。
- 4) 耕種概要と平年値は表1に準じる。
- 5) 平年差は，予測日以降の平均気温が平年並みに推移した場合の予測成熟期と平年値の差を示す。



写真1 所内小麦の生育状況(左 11月8日播種, 右 11月20日播種 2019年5月20日撮影)





写真2 所内大麦の成熟期の状況(左上 カシマムギ、右上 カシマゴール、左下 ミカモゴールドン 全て11月8日播種 2019年5月20日撮影)